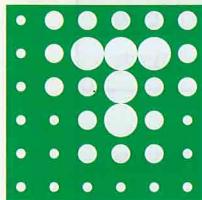


水稻、野菜 はもちろん

花、樹木 にも！ 幅広い作物の害虫防除に！

EW*製剤なので、使いやすい！

農業用殺虫剤



トレボン® EW

農林水産省登録 第18270号 有効成分：エトフェンプロックス [PRTR・1種64]……10.0%



◆さくら ケムシ類（アメリカシロヒトリ）



		幼虫生存率 (%)		
処理 1日後	トレボン EW	0		
対照 A 剤		0		
無処理		100		

平成4年 千葉大学
発生状況：中発生 品種：ソメイヨシノ
処理：9/7、3歳幼虫を枝ごと採取し、トレボンEWは2000倍希釀液を、対照A剤は1000倍希釀液を十分量散布した
調査：処理前、1日後に幼虫を調査

対照剤と同等の速攻性を有し、防除効果も優れ、実用性は高いと考えられる。

◆つばき チャドクガ（中齢幼虫）



		幼虫数／枝		
処理 1日後	トレボン EW	0		
対照 B 剤		20		
無処理		95		
処理 3日後	トレボン EW	0		
対照 B 剤		0		
無処理		93.3		

平成4年 大阪府立農林技術センター
発生状況：多発生（中齢幼虫対象）
品種：不詳
処理：5/21、トレボンEWは2000倍希釀液を
対照B剤は1000倍希釀液を十分量散
布した
調査：処理前、1、3日後に寄生虫数を調査

中齢幼虫に対する効果は高く、対照剤と同等ないし優れた防除効果が認められ
た。実用性は高いと思われる。

◆キャベツ アオムシ



		幼虫数／株		
処理 3日後	トレボン EW	0		
対照 C 剤		0		
無処理		3.5		
処理 7日後	トレボン EW	0		
対照 C 剤		0		
無処理		1.9		

平成4年 日本植物防疫協会研究所
発生状況：中発生
品種：金系201号
播種：4/6 定植：5/6
処理：6/23、トレボンEWは1000倍希釀液に
対照C剤は2000倍希釀液に展着剤
(新グラミン5000倍)を加えし十分量
散布した
調査：処理前、3、7日後に寄生虫数を調査

対照剤と比較して同等の高い防除効果が
認められた。実用性は高いと思われる。



*EW : Emulsion, oil in Water

水に溶けにくい有効成分を乳化剤
を使って、水中に分散し乳化させ
た水ベースの製剤。水ベースな
で消防法の危険物にあてはまらず、
また、有機溶剤の臭いもほとんど
ないのが特長です。



三井化学アグロ株式会社

トレボン® EW

農林水産省登録 第18270号

■有効成分: エトフェンプロックス・10.0% ■毒性: 普通物※
※「毒物および劇物取扱法」(厚生労働省)に基づく、
特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

2012年4月1日現在

適用害虫および使用方法

作物名・適用場所	適用害虫名	希釗倍数	10a 当りの使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	エトフェンプロックスを含む農薬の総使用回数
稻	ウンカ類 ツマグロヨコバイ イナゴ類 イネドロオイムシ カメムシ類 イネミズゾウムシ コブノメイガ	1000 倍	60 ~ 150 ℥	収穫 21 日前まで	3 回以内	3 回以内	
	ウンカ類 ツマグロヨコバイ	300 倍	25 ℥				
小麦	アブラムシ類	1000 倍	60 ~ 150 ℥	収穫 14 日前まで	2 回以内	2 回以内	散布
ばれいしょ やまのいも					3 回以内	3 回以内	
だいじゅ	マメシンクイガ ハスモンヨトウ			収穫 21 日前まで	2 回以内	2 回以内	
えだまめ	カメムシ類						
さやえんどう	ウラナミシジミ			収穫前日まで	3 回以内	3 回以内	
実えんどう	シロイチモジヨトウ				4 回以内	4 回以内	
きゅうり	コナジラミ類 アブラムシ類		100 ~ 300 ℥	収穫 3 日前まで	2 回以内	2 回以内	
すいか	アブラムシ類				3 回以内	3 回以内	
メロン				収穫前日まで	4 回以内	4 回以内	
トマト	コナジラミ類				2 回以内	2 回以内	
なす	コナジラミ類 ア布拉ムシ類			収穫 3 日前まで	3 回以内	3 回以内	
キャベツ	ア布拉ムシ類				4 回以内	4 回以内	
はくさい	ヨトウムシ			収穫 7 日前まで	2 回以内	2 回以内	
だいこん	アオムシ				3 回以内	3 回以内	
ねぎ	シロイチモジヨトウ			収穫 21 日前まで	3 回以内	3 回以内	
レタス	ア布拉ムシ類			収穫 14 日前まで	2 回以内	2 回以内	
てんさい	ヨトウムシ				3 回以内	3 回以内	
エンサイ	イモコガ			根株養成期 但し、収穫 45 日前まで	2 回以内	2 回以内	
うど	ア布拉ムシ類				6 回以内	6 回以内	
きく				—	4 回以内	4 回以内	
宿根かすみそう	シロイチモジヨトウ				6 回以内	6 回以内	
つづじ類	ツツジグンバイ	2000 倍	100 ~ 700 ℥		3 回以内	3 回以内	
つばき類	チャドクガ				4 回以内	4 回以内	
さくら	ケムシ類				6 回以内	6 回以内	
いぬまき	ケブカトラカミキリ モンアシブトゾウムシ	1000 倍	60 ~ 150 ℥		3 回以内	3 回以内	
水田作物、畑作物 (休耕田)*	カメムシ類						

* : ヨシ、オギ、ススキ、セイタカアワダチソウ等の多年生雑草が優占している休耕田

注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 使用前によく振ってから使用してください。
- ねぎのシロイチモジヨトウの防除に使用する場合は、食入前の若令幼虫期に散布してください。
- 本剤を本田の水稻に対して希釗倍数300倍で散布する場合は、所定量を均一に散布できる乗用型の速度連動式地上液剤少量散布装置を使用してください。
- 蚕に対して長期間毒性があるので、近くに桑園がある場合には絶対に桑葉にかからないようにしてください。
- 敷布器具、作業衣などは桑用と必ず区別してください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ①ミツバチの巣箱及びその周辺に飛散する恐れがある場合には使用しないでください。
 - ②養蜂が行われている地区や受粉等を目的としてミツバチ等を放飼している地区で使用する場合は、関係機関（都道府県の畜産部局や病害虫防除所等）への連絡を徹底し、ミツバチ等の危害防止に努めてください。
- 本剤の使用に当っては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意してください。とくに適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入

った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は洗眼してください。

- 誤飲に注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。
- 敷布の際は、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。また、散布液を吸い込んだり浴びたりしないように注意し、作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう繩囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 水産動植物（甲殻類、冷水魚）に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散流入しないよう注意して使用してください。養殖池等周辺での使用は避けてください。なお、比較的の濃度でも魚が平衡失調を起こす恐れがあるので十分注意してください。
- 敷布後は水管管理に注意してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

○ 使用前にはラベルをよく読んでください。 ○ ラベルの記載以外には使用しないでください。 ○ 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
○ 容器・空袋などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。 ○ 防除日誌を記帳しましょう。

* 本製品は農業用殺虫剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。

* 本印刷物は2012年4月1日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

取扱い



三井化学アグロ株式会社

東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター
ホームページ <http://www.mitsui-agro.com/>